

## あなたのことはみんなが知っている？



宍戸 栄徳

(香川大学大学院  
地域マネジメント研究科 教授)

Harunori  
Shishido

**1** 最近、次のような報道を目にしました。「米NPDディスプレイサーチ社によれば、2012年のタブレットとノートパソコンの出荷台数はそれぞれ1億4724万台、2億1765万台となりノートパソコンがタブレットを上回る結果となりましたが、2013年の出荷台数においてはタブレットが2億4170万台、ノートパソコンが2億705万台になるとのこと。また、同社は2017年にタブレットの出荷台数がノートパソコンの3倍になると予測しています。」

AppleによるiPhoneやiPadに牽引される形で上のような大きな変化が起きています。これらに連動するようにSNSが若者を中心に普及してきています。また、SkypeやLINEなど電話に代わる無料のコミュニケーション手段も当たり前に使われるようになってきています。これらを使いこなすにはノートパソコンよりはタブレットの方が便利なのがタブレットの急激な普及の一つの原因かと思っています。一方で、このような新しいコミュニケーション手段は個人情報の保護を中心とした安全性について大きな問題をはらんでいることに注意しなければなりません。(今、テレビでアルジェリア人質事件の報道があり、犠牲者の顔写真の一つが「フェイスブックより」となっていて、マスコミの個人情報の入手方法も様変わりしてきているとの印象を持ちました。)

**2** 便利さと安全性の関係は、便利さが増すとそれに見合うかのように安全性が脅かされるのではないかと思います。単純な例では、PCやmailでのIDとパスワードの設定と使い方です。他人のアクセスを防ぐためにパスワードを使用することは当たり前になってきています。パスワードは他人が簡単に推測できない様な十分に複雑なものが理想ですが、そのようなパスワードは覚えるのが難しいので避けられがちです。パスワードをPCやタブレットに記憶させて、アクセスの

たびにパスワードを入力する手間を省くという利便性を重視する方も多いと思います。確かに手間は省けますが、ハードウェアを盗まれたときなどには、勝手にアクセスされてしまうというリスクを負うことになります。

パスワードの使い回しの問題もあります。パスワードを使う状況が増えると、例え複雑なパスワードを使用するとしても覚えきれないので、異なるIDに対して同じパスワードを設定して使い回すという方も多いかと思われます。当然一つのパスワードが漏洩してしまうと、別のアカウントのパスワードも一緒に漏れてしまい、セキュリティが危うくなります。適当なサイトを立ち上げて、アカウントとパスワードを設定させ、その情報を基に同じ人物の別のアカウントのパスワードを推測することも可能になるわけです。このようなサイトは、それ自体はまったく不審な点が無くてもセキュリティ上のリスクを発生させるのです。

パスワードの使い回しは、あちこちのドアの錠前を同じ鍵で開けられるようにしているようなものです。その鍵をなくしてしまうとあちこちのドアを開けられてしまうのです。

**3** SNSの安全確保にどのようなことを注意すれば良いかも書きたいのですが、私自身はセキュリティ上の不安から現在使用していないので経験を基に書くことができません。SNSの中には実名を基本としていることにより、匿名の参加による問題をクリアしようとしているものもありますが、一方で個人情報の漏洩の危険性は高いと言わざるを得ません。さらに、気がかりなのは、自分で自分のことを守っていても、第三者が自分のことについて個人情報を含めて流布してしまうことは防止することも取り戻すことも大変困難であることです。Internet上の情報は一旦流れてしまうと半永久的にInternetに残ってしまうことと併せて考えると慎重な対応が必要だと思います。

NEWS  
1

商店街を歩いて得して健康に

高松兵庫町商店街振興組合

高松兵庫町商店街振興組合(山本幹夫理事長)では「てくてくてくとく」健康マイルキャンペーンを始めました。

これは、参加者の健康増進と地域活性化を組み合わせた内容で、歩いた歩数で健康マイルが貯まる今までにないイベントとなっており、事前に申し込みのあった約100名の参加者には3月16日までの3ヶ月間、歩数計が貸し出され、200歩ごとに1マイル(上限は3千マイル)貯まっていく仕組みです。1マイル1円として地域ICカード「めぐりんWAON」に付与され、商店街などでの買い物や、寄付ができます。

また、参加者は各自パソコンで健康管理ができる他、期間中は月に一度「てくとくデー(健康チェックデー)」が設けられ、簡単な健康チェックも受けられます。

12月15日には同商店街で山本理事長、大西高松市長や参加者らが出席し、オープニングセレモニーが行われました。山本理事長は「たくさん歩いて元気で健康に過ごして欲しい。豊かに暮らせる街づくりを目指し、商店街にもたくさん足を運んで頂きたい。好評につき2回目も計画しています」と語られていました。

なお、同商店街は12月23日から愛称を「ひよこタウン」として、ブログ等で情報発信を行っています。



▲オープニングイベント山本理事長とひよこたん



▲ひよこタウンのロゴ

NEWS  
2

ひとり親家庭対象にセミナーを開催

協同組合かがわ人財支援センター

協同組合かがわ人財支援センター(小野浩二理事長)は、昨年11月より高松市の委託を受け「ひとり親家庭就労自立支援セミナー」を開催中です。

組合は、県内に事業所を有する人材派遣会社で構成、求人企業への円滑な人材供給と、求職者への安定継続的な就業を目的に、お仕事相談会を始めとする共同事業を実施しています。

今回のセミナーの対象は高松市在住の就労を希望するひとり親。就職や転職等に関する質問、求職活動のノウハウなど実践的項目にポイントを絞った内容で、全6回のセミナーを行います。

昨年開催された1期目は延べ56人が受講、「実際の就職活動に結びつく内容」と好評を博しました。

1月からは2期目がスタート。1月末に開催された第1回セミナーでは「ライフ&キャリアデザイン」と題し、自分の適職、所得の増加による保険や税金、キャリアプランの策定など、就職にあたっての基本的事項を学びました。

今後、履歴書の書き方や好印象を与える面接術などを講習及び実践にて学び、2月19日に開催する最終回では、地域の企業経営者や採用担当者との意見交換会が予定されています。

詳細については、組合HP(<http://www.kagawa-jinzai.net/>)をご覧ください。



▲セミナー風景



▲個別面接の練習

## 中央会だより 1

## 小企業者組織化特別講習会を開催



▲講演する岡田講師

本会は1月23日、高松国際ホテルにおいて、小企業者組織化特別講習会を開催し、県内の小企業者組合役員や経営者ら120名が出席しました。

講師には、大阪経済大学客員教授・経済評論家岡田晃氏をお迎えし、「2013年 日本経済の見通しと中小企業」と題して講演いただきました。

前半は、安倍内閣発足後の経済政策は三本の矢から成り、第1はデフレ脱却のための日銀に金融緩和強化を求める、第2は公共投資を中心とする景気テコ入れ、第3は中長期的な民間投資を喚起し、デフレの脱却が日本経済の再生と産業活性化のカギで、円高是正にもつながると解説。後半部分では、中小企業経営の課題と対応策について、福井県鯖江市の地場産業・メガネ業界を取り上げ、ものづくりの競争力強化に向けて、①高付加価値メガネの開発、②チタン加工技術の他分野(精密機械、医療等)への応用など、ブランド力強化に向けて官民で取り組みを強化している事例紹介があり、香川県内の地場産業、小企業者組合にも大変参考になる講演となりました。



▲講演会の様子

## 中央会だより 2

## 新春交流会を開催



▲主催者挨拶の国東会長

本会は1月23日、高松国際ホテルにおいて新春交流会を開催し会員等130名が出席しました。

はじめに、本会国東照正会長が「昨年は、歴史的な円高とデフレが続く中、年末に新政権が誕生。日本経済再生に向けた大胆な経済政策「アベノミクス」により株価は急上昇、為替は円安と進んでいる。景気の先行きや近隣諸国との外交問題には今なお、不透明感や不安要素もあるが、今年が強い日本の復活・再生が始まり、中小企業にも明るい年となることを年頭に当たり念願する。本会は心も新たに会員組合をはじめ様々な組織との連携・絆を活かしながら地域経済の発展のために努力したい」と挨拶しました。

来賓を代表して、香川県副知事天雲俊夫様、香川県議会議長平木享様、四国経済産業局産業部長林恒夫様から挨拶をいただいた後、株式会社商工組合中央金庫高松支店長国分孝一様の発声により乾杯を行い、多数のご来賓出席のもと和やかな雰囲気の中で、情報交換とともに会員相互の交流が図られ、盛会のうちに終了しました。



▲来賓挨拶の天雲副知事



▲新春交流会の様子

## 平成25年度「中小企業活路開拓調査・実現化事業」について

全国中小企業団体中央会では、平成25年度における中小企業連携組織に対する標記補助事業の実施を希望する組合等を下記の通り募集しています。

### 1. 中小企業組合等活路開拓事業

中小企業が組合等を中心に、共同して新たな活路を見出すために実施する将来ビジョンの策定、そのビジョンの成果を具体的に事業化・実用化しようとする事業等又は販路拡大等のために国内／海外の展示会等に出展する事業に対して支援を行います。

#### (1) 事業内容

##### ① 中小企業の経営基盤の強化

例

技能の継承や後継者の育成、労働問題への対処、取引慣行の是正、事業の構造改善及び新たな事業分野への進出、新事業分野へ進出するために開発した新技術の需要喚起を図るための展示会等への出展、情報化の促進（ソフト開発、システム開発は対象外→後掲「3. 組合等情報ネットワークシステム等開発事業」参照）等

##### ② 地域振興

例

地域の中心市街地の活性化、産地・地場産業の振興、伝統技術・技能の継承、農商工等連携による新商品開発及び開発した新商品の販路拡大のための展示会等への出展 等

##### ③ 社会的要請への対応

例

CO2の削減を図る新製品の販路拡大のための展示会等への出展、規制緩和等による経営環境の変化への対処 エネルギー環境問題への対処、BCP（事業継続計画）の対応・検討、企業行動の適正化 等

##### ④ その他、中小企業が対応を迫られている問題

#### (2) 事業の実施方法

事業の実施にあたっては、実施テーマについて最も効果があがるよう、次の①～⑥の各事業を2つ以上適宜組み合わせるものとしします。

なお、「⑦展示会等出展事業」については、他の事業と組み合わせずに単独で事業を行うものとしします（他団体等が開催する展示会等への出展が対象であり、応募組合等が主催・共催の展示会等への出展は対象となりません）。

①調査・研究事業、②試作・改造事業、③実験・実用化試験事業、④試供・求評事業、⑤ビジョン作成事業、⑥成果普及講習会等開催事業、⑦展示会等出展事業（単独事業）

#### (3) 補助金額

補助対象経費総額の10分の6以内であって、11,588千円（予定）を上限とし、1,000千円を下限とします。

ただし、「展示会等出展事業」については、1,200千円（予定）を上限とします。

### 2. 連合会（全国組合）等研修事業

組合等が、その会員組合等の専従役員、組合員・会員等を対象として、組合等連携組織の運営に必要な知識及び業種別専門知識を付与するために実施する研修事業に対し支援します（組合の地区が全国もしくは、15都道府県以上あることが必要です）。

#### (1) 事業内容

##### ① 組合等の実態に応じた運営に関する事項

- ②生産、販売、財務、労務等の経営管理のあり方に関する事項
- ③新製品の開発、新技術の導入、新分野進出その他当該業種が直面している問題に関する事項
- ④業種別専門的知識や技術等についての資格取得に関する事項
- ⑤その他業種別専門的知識に関する事項

## (2)研修の開催方法

### ①開催単位

原則として1会場・1開催で実施してください。ただし、組合等の実情に応じ、地域、時期等により複数回開催する方法を採ってもよいですが、それぞれのカリキュラムは同一としてください。

### ②開催方法

本事業は、実施組合等が主体的に単独で行う研修の開催を支援するものですので、次の場合は補助対象になりません。

- イ. 他団体等が主催する研修の利用
- ロ. 講師派遣・幹旋業者等が企画するなど事業の運営を外部に委託する研修（会場設定や宿泊地予約等の事務委託を含む）
- ハ. 総会、理事会、展示会、記念式典等（組合等の行事）に併せて実施する場合
- ニ. 合理的な理由がなく行楽地等で実施する場合

## (3)補助金額

補助対象経費総額の10分の6以内であって、2,100千円（予定）を上限とします。

## 3. 組合等情報ネットワークシステム等開発事業

中小企業者のIT活用による経営革新を推進するため、組合等連携組織を基盤として実施する組合等情報ネットワークシステム等開発事業に対し、事業費の一部を助成します。

### (1)事業内容

#### ①基本計画策定事業

組合等が情報ネットワークシステム等の開発を目指した組合事業等の業務分析、計画立案や、RFP（提案依頼書）策定等の開催の事業に対して助成します。

#### ②情報システム構築事業

組合等を基盤とする情報ネットワークの構築や、組合員及び関連する中小企業の業務効率化のためのアプリケーションシステムの開発で、当該情報システムの設計、開発、稼動・運用テスト等の開催に対して助成します。

### (2)補助金額

補助対象経費総額の10分の6以内であって、11,588千円（予定）を上限とし、1,000千円を下限とします。

**応募期間** ～平成25年2月28日（木）

本件に関するお問い合わせは、香川県中小企業団体中央会（TEL：087-851-8311）までご相談ください。なお、応募開始日及び募集要綱等の詳細は全国中小企業団体中央会ホームページ（URL：<http://www.chuokai.or.jp/>）をご覧ください。



FROM青年部

## 青年部視察研修会を開催

平成24年12月7日～8日、青年部経営者、後継者の資質の向上を図ることを目的に 東京方面へ視察研修会を開催し、8名が参加しました。

初日は、まず浅草観音・仲見世を散策、その後、移動し「東京スカイツリー」を視察しました。

ツリーには観光・商業施設・オフィスビル（ソラマチ、イーストタワー、プラネタリウム、すみだ水族館）が併設されており、ツリーを含めて東京スカイツリータウンと呼ばれています。

地上350メートル展望デッキに到着後まもなく、地震に遭遇。エレベーター緊急停止後、およそ30分後に運転が再開されましたが、参加者一同、災害に対する危機管理の重要性を改めて実感することとなりました。

2日目は、三菱重工業株式会社によって建設された参加・学習型博物館「三菱みなとみらい技術館」（横浜市みなとみらい）を視察。館内は航空宇宙、海洋、交通・輸送、くらしの発見、環境・エネルギー、技術探検の6つのゾーンに分かれています。

航空宇宙のコーナーでは、国産初のリージョナルジェット機「MRJ」の機首部分の実物大模型操縦シミュレーションや、日本の主力ロケットのメインエンジンの実物が展示されており、参加者は本物が持つ迫力に圧倒されていました。その他、火力・原子力・新エネルギーの最新技術など日常生活では触れる機会の少ない最先端の科学技術を体験、学習することができ、両日を通して、充実した視察研修会となりました。



▲視察研修参加者

## 青年部会員だより

（株）中野建設興業専務取締役・中野裕史郎氏（建設協同組合高松総合センター所属）は、他分野である農業へ挑戦、キウイフルーツ農園を立ち上げ、その生産に取り組んでいます。

経営安定化のため農業の可能性に目を付けた中野氏は、香川県が新規就農希望者を対象に開催している「かがわアグリ塾」を受講し、基礎的知識や技術を修得、参入を決意しました。その後、県農業経営課との打合せを重ね、県が育種に取り組んでおり付加価値の高いキウイフルーツを選定しました。また、農地は高松市農業委員会に斡旋を依頼、耕作放棄地を賃借し、農地や栽培施設の整備、苗の植栽などを行い、平成23年、農業生産法人「株式会社キウイボム」を設立しました。

「アグリ塾」を一緒に受講した野上建設（株）常務取締役・野上大介氏（同組合所属）も、同年に「野上農園株式会社」を設立、協力をしながら計約1ヘクタールの農地にキウイフルーツの作付けを行いました。

県内のキウイフルーツ専作法人と販売の委託契約を結び、先進的技術を研修により学んでいます。

今年の収穫は成木の2～3割を見込んでおり、中野氏は「規模の拡大を行い、高品質のキウイを全国提供していきたい」と意気込んでいます。



▲高松市香南町の農園にて（中野氏）

## お知らせ 1

## 公正取引委員会よりお知らせ

下請取引などで困りのことはありませんか

## 「公取委による中小事業者のための移動相談会」の御案内

公取委では、下請取引、商品の納入取引、運送取引などで困っている、また、下請法の内容などについて詳しく知りたい中小事業者のグループ（中小事業者の集まりや団体の会合など）を対象に、移動相談会を開催しております

移動相談会では、公取委の担当者が貴社（貴団体）の希望の日時・場所にお伺いし、下請法などの説明や相談をお受けしております（無料・秘密厳守）

詳しくは、公正取引委員会四国支所下請課

電話 **087-831-4071** までお気軽にお問い合わせください

希望の日時・場所にお伺いします

取引先（発注者）による、次のような行為は「下請法」で問題となる場合があります

- 注文を受けた後に値引きされた
- 納品したものを返品された
- 協賛金を要求された
- 約束した日に代金を支払ってもらえなかった
- 代金を安く買いたたかれた
- など

下請法が適用されるためには、資本金や取引内容などで一定の要件があります

申し込み用紙はこちらのURLから → <http://www.jftc.go.jp/idousoudan.pdf>

## お知らせ 2

## 一般事業主行動計画の策定・届出、公表・周知が義務となっています

平成23年4月1日からは、行動計画の策定・届出、公表・周知が、従業員101人以上の企業に義務づけられるようになりました。（100人以下の企業は努力義務です）

行動計画には、(1) 計画期間、(2) 目標、(3) 目標を達成するための対策とその実施時期の3つを定める必要があります。

以下の手順です。

- ①仕事と子育てに関する雇用環境の整備状況や労働者のニーズを把握しましょう！
- ②計画期間を設定しましょう！
- ③行動計画に掲げる目標を設定しましょう！
- ④目標を達成するための対策を立てましょう！
- ⑤行動計画の策定→行動計画策定届を香川労働局雇用均等室へ提出しましょう！
- ⑥行動計画を実施しましょう！
- ⑦次期行動計画を策定しましょう！ → ①にもどる
- ⑧認定を受けましょう！

事業主は、雇用環境の整備について適切な行動計画を策定したこと、その計画に定めた目標を達成したことなどの一定の要件を満たす場合に、申請を行うことにより都道府県労働局長の認定を受ける。

## ■お問い合わせ先

香川県中小企業団体中央会

連携支援部（TEL：087-851-8311） 香川労働局雇用均等室（TEL：087-811-8924）

HP：http://kagawa-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/

# 景況は先行きに注意を要する状況

2012年12月

12月の県内景況は、前年同月と比べて業界の景況DI値は-41.3ポイントで前月調査の-36.1ポイントから5.2ポイントの悪化となった。その他の主要指標のDI値においては、売上高DI値は-21.7ポイントで前月調査の-32ポイントから10.3ポイントの改善、収益DI値は-39.1ポイントで前月調査の-38.3ポイントから0.8ポイントの悪化となった。中小企業の景況は、新政権が発足し景気対策等への期待の高まりや円安への好感がある一方で、このまま進展すると輸入資材等が高騰するとの懸念等、先行きに注意を要する状況が続いている。

## 香川県内の業種別DI値の変化 (対前年同月比)

		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
製 造 業	食料品									
	繊維・同製品									
	木材・木製品									
	印刷									
	窯業・土石製品									
	鉄鋼・金属製品									
	一般機器製造業									
	輸送用機器									
	その他									
非 製 造 業	卸売業							—		
	小売業							—		
	商店街							—		
	サービス業		—					—		
	建設業		—					—		
	運輸業		—					—		
	その他		—					—		
DI値(当月)		-21.7	-8.3	-2.2	-8.6	-39.1	-23.9	-28	-8.6	-41.3
DI値(前月)		-32	-14.3	-10.6	-10.6	-38.3	-29.8	-33.4	-10.6	-36.1

好 転	やや好転	変わらず	やや悪化	悪 化
30以上	10~30未満	10未満~▲10	▲10超~▲30未満	▲30以上

DI(ディフュージョン・インデックス)…前年同月と比較した企業の景況感を示す業況判断指数

計算式: (「増加」「好転」した組合数 - 「減少」「悪化」した組合数) / 有効回答組合数 × 100

※ただし、在庫総数についてはDI値マイナスの場合には好転、プラスの場合には悪化の方向とします。

※中央会では、県内の地区・業種を代表する中小企業組合の役員(19業種、48名)を情報連絡員として委嘱しており、本調査報告は、連絡員からの景況報告をもとに毎月集計しております。



## 業界情報

### 【食料品】

- 12月20日から業務用小麦粉価格(麵用)が25kgあたり115円引き上げられた。(製粉製麵)
- 出荷高は対前年同月比94.9%。一昨年との比較では97.8%。(調理食品)
- 状況の好転は見られますが、まだ完全に回復とはなっていないと思われます。原材料並びに燃料費等の価格の推移が不安材料です。(豆腐)
- 本年12月の御歳暮商戦は前年度と比較して減少しているとの観察が組合員の声として聞こえてくる。実際に当組合の12月実績においても12月21日以降、生場の出荷がなくなっている。前年度も厳しい状況であったが、本年度は更に厳しい市場の状況と推察される。本年度12月末(4月～12月まで)の出荷実績は前年同期比95%程度である。醤油市場の全体が縮小していると推察される。(醤油)

### 【繊維・同製品】

- 今冬の寒さは続くことが多く、近年に無い好調を維持している。ただ廉価製品が中心で相変わらず高級商品は苦戦を強いられている。(手袋)

### 【木材・木製品】

- 組合で取り組んでいる共同受注事業ですが、金額は少額ながら1件受注することができました。今後も共同受注事業に鋭意取り組んでいきたいと思っています。(家具)
- 衆議院選挙があり、少し経済活動が停滞気味になり、今ひとつ状況が不足している。新年に期待したい。(製材)
- 政治が不安定なため不景気になり、木材需要も減少している。政権交代による景気回復に期待したい。(木材)

### 【印刷】

- 大きな動きに乏しく、今年は盛り上がり欠けの一年となりました。地方から発信する余地は少なく、やはり中央頼みとなりますが、地方まで波及するのはまた遅れるのではと思います。(印刷)

### 【窯業・土石製品】

- 一部の組合員を除いて異常なほど受注が悪い。資金繰りに頭を抱えている事業所も多い。(石材加工)

### 【鉄鋼・金属】

- 政権交代が産業界の、ひいてはめっき業界に好影響を及ぼすものと信じたいと皆の一致した意見である。特に製造業への支援が早速に打ち出されたのは有り難い。(鍍金)

### 【一般機器】

- フェンス類製造、汚濁処理施工、管工事は前年同期と比べ売上高は同水準で推移しているが販売価格は安値受注である。前年度の落ち込みが激しかったため売上高も下げ止まりとまではいかない。状況としては新規の製品、加工工事よりも修繕、保膳業務が伸びている。建設用クレーンは前年同期に比べ売上、収益共に顕著に推移しているが、世界経済の動向次第で楽観はできないと思われる。当面、国内の震災復興需要が引き続き好調で、今後増産が期待される。なお、これらに関連する中小部品加工の下請工場は引き続き高操業を継続中である。造船及び船用機関製造は海上荷動きの減少に伴う海運市況の悪化、新規受注は韓国、中国との価格差により厳しい受注競争下にある。現状は、過去のリーマンショック以前に受注した船舶の製造で凌いでいるが、2013年下期以降、2015年上期当たりまでは新規建造は低迷するものと思われる。年末から年初にかけて、円安が進行していることは造船及び造船関連業、クレーン等輸出中心の事業にとっては好材料で、本格化する復興需要と共に地場の鉄工業界への好影響が期待される。(一般産業用機械・装置)

### 【輸送用機器】

- 造る船が無くなってしまおうといわれている「2014年問題」への強い危機感を背景として、国内造船メーカー間でも激しい受注競争が行われており、今までの常識が通じない大変な時代となった。(造船)

### 【その他製造業】

- ポリウレタン等の原材料の値上げはないが、原材料が中国製である竹うちわは20%以上の値上げが予想される。また生産能力の減少と日中関係の悪化により納品状況も心配される。(団扇)
- 12月前半は先月同様に忙しくしていましたが、後半になると落ち着いてきま

た。仕事の方が落ち着いてくるのとは逆に組合、法人会等各種団体の会合や年末年始の準備で大忙しでした。(綿寝具)

### 【小売業】

- 年末にかけての寒波により、野菜の価格が高騰したが取引状態は好転していない。(青果物)
- 消防法改正により1月31日までに地下タンクの改修等が必要となっており、この機会に後継者のいない給油所では廃業するところが多くなっています。特に山間部において今後「ガソリン難民」が発生することが予想される。ガソリンの仕入れ値は最近の円安の影響を受け、値上がり傾向が続いているが、価格競争等の影響から全ては小売価格に反映されておらず、利益面を圧迫している。(石油)
- 地デジ特需の反動減が予想以上に大きかったことからテレビの出荷台数ベースは低水準で推移し、需要を先取りした後遺症に苦戦を余儀なくされた1年となった。このため、ほとんどの家電販売店は売上高・利益とも大きなマイナスとなった。年末商戦もこれまで経験したことがないくらい低調であった。個別展示会を実施したお店からは、異常に寒かったことも影響してお客様が非常に少なかったとのことである。(電機)

### 【商店街】

- 12月が総選挙となり、前半は消費が若干鈍る業種も出たが、後半にかけては一段と株高円安の傾向が顕著となり、気温も下がったことで防寒を中心に衣料品等が好調であった。消費者の財布の紐は依然固いと思われるが、商品やサービスの顧客価値をしっかりと提案して一層の消費を喚起したい。(高松市)
- 12月は29日が土曜日で休みが続き、寒さで年末の3日間は平日より静かで、非常に厳しい年末商戦でした。「売上の最低記録を塗り替えた」という商店主の声が多く聞かれました。通行人も他の商店街に流れ、本商店街には足を伸ばしてくれません。非常に寒い天候も影響しているようです。(高松市)
- 昔は12月は「かき入れ時」と言われたが、そんな雰囲気とは無縁に終わった。商工会議所や商店街ではイベントを行ったが、行ったから売上や利益が云々という時代ではないと感じた。ただ、何かをやって生活者に商店街の存在をアピールする行動は必要だと思う。(丸亀市)

### 【サービス業】

- やはり大手企業の景況感が改善されると地方都市の中小企業も好転の兆しが見える。政府のばらまき政策は次世代に付けを残すと思われる。(ディスプレイ)
- 大きな変化はありませんが、年度末を控えて期限付きの小規模の業務が散見されます。(情報)
- お客の来店回数と単価が減少しているうちに、新業態の出現、他産業からの参入による料金競争等厳しい状況に強いられています。(美容)

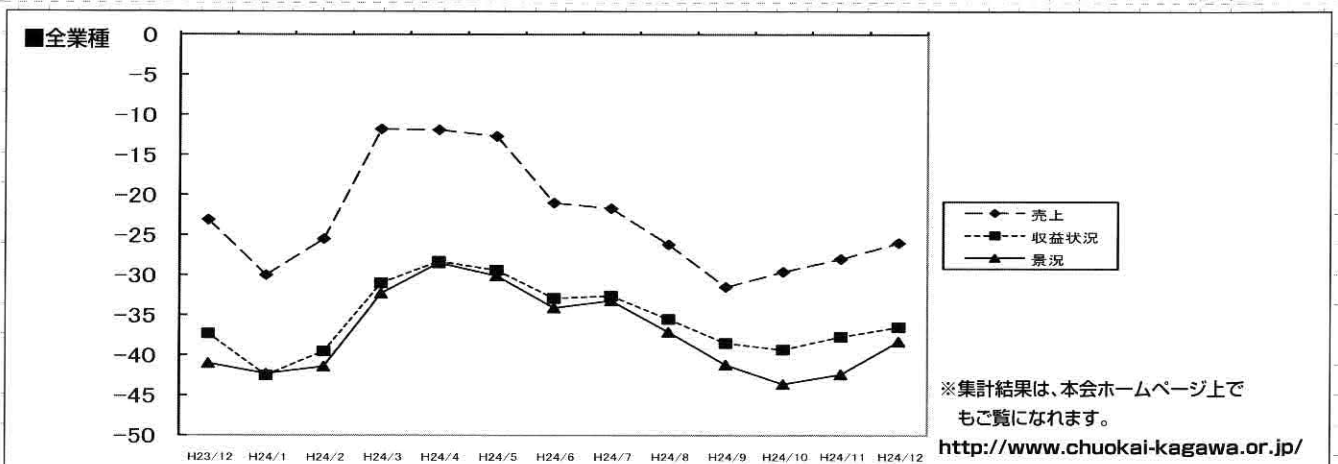
### 【建設業】

- 建設業界では、若年建設労働者不足、また技能労働者不足の影響が続いており工事価格が高止まりとなっております。(建築)
- 中小企業金融円滑化法の廃止時期が近くなり、資金繰りが困難となる事業所が出てこないか危惧される。政権が交代し、大型補正予算編成に伴い公共事業が増える期待はあるが、業界としては一時的に工事が増えるより安定的に工事が確保される方が会社経営上は必要と思われる。年により変動するのではなく、計画的に安定した公共工事の発注を希望する。(総合建設)

### 【運輸業】

- 例年12月は忘年会シーズンで輸送人員、営業収入が多い月だが今年は12月16日に総選挙が行われたため低調であった。(タクシー)
- 11月分の高速道路通行料金支払額の対前年同月比は103.7%と5ヶ月連続でプラスとなり、好調に推移している。8ヶ月間合計の対前年同月比も100.7%と6ヶ月間合計の100.2%を0.5%上回っている。(トラック)
- 年末年始の輸送量増加を期待していたが、活況ではなかった。物によっては増えた物、減った物があるが平均すると例年どおりとなった。路線貨物が減少して、区域貨物が増加している傾向にある。燃料は円安傾向で推移しており、当分値下げにはならないと思われる。(貨物)

## 全国集計による主要3指標(DI)の推移(対前年同月比)



■所属組合 香川県縫製品工業協同組合

### 会社の概要



代表取締役 山本 益美

代表取締役 山本益美  
創 業 昭和27年  
設 立 昭和37年2月3日  
資 本 金 300万円  
従 業 員 数 8名  
所 在 地 〒762-0034 坂出市福江町2丁目5-9  
TEL 0877-46-4758  
FAX 0877-46-4030  
事 業 内 容 婦人服(イージーオーダー)、各種繊維製  
品製造及び販売  
ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.csf-yamamoto.com/>



▲本社工屋(工場)

### 沿 革

昭和27年 山本高春 坂出市室町の自宅にて縫製業を創業  
縫製会社、マルニ被服を立ち上げる  
昭和35年 山本縫製工場を設立  
昭和37年 有限会社山本縫製工場として法人化  
山本高春 代表取締役就任  
昭和60年 中国から研修生受入(平成7年まで)  
平成4年 代表取締役に山本益美が就任  
平成12年 特許を活用したオリジナル製品づくりを開始。  
第一号商品メガネケースを開発  
平成15年 トイレットペーパーケース「R-BOX」を開発  
平成17年 インターネットショップを開設(自社サイト)  
平成18年 楽天にショッピングサイトを開設  
平成23年 腹圧ベルト「アセット」など新商品を開発

### 縫製品請負で成長

先代社長(現社長、山本益美の父)山本高春は、10人兄弟の次男。戦前には大阪の縫製工場で修行していましたが、太平洋戦争で徴兵され中国へ出兵し、終戦後、郷里の坂出に戻ってきました。

結婚、就職を経て昭和27年頃、修行時代の経験を生かして、自宅で家内工業的に縫製を始めたのが当社のスタートです。

昭和30年頃には、高度経済成長が始まり、白黒テレビが家庭に普及し始めました。商社を通じて、テレビの画面にかける布製のカバーを受注。全メーカーのカバーを一手に引き受けて生産しましたので、一気に事業が軌道に乗りました。

昭和30年代後半になると、スポーツメーカーから受注した体操着が主力となりました。中学校の体育でみんなが履いていた白いトレパンです。ある時、そのメーカーの方が、中綿の入ったナイロン製のジャケットを持ってやって来て「これと同じものを作ってくれ」と言われました。聞いてみると、当時まだ国内になかった、スキー専用のジャケットでした。わざわざフランスに渡って買ってきたのだそうです。そのサンプルを真似て私どもで作ったのが、おそらく日本で初めてであろう、スキーウェアでした。それから数年、スキーブームと共にスキーウェアの生産で大忙しとなりました。

昭和50年代には、アパレルメーカーから婦人服の縫製の仕事が舞い込み、様々なデザインのジャケットやワンピース、スカートなどに対応するために設備投資も行い、技術の習得に努めました。

### バブル期以後の我慢の経営

昭和の時代は、順調に事業が伸びていきましたが、平成4年に現社長山本益美が経営を引き継いだ頃と相前後してバブルがはじけ、縫製業界も右肩下がりの苦境に陥ります。当社でも今までどおりの経営では立ち行かなくなると考え、まだ経営に余力があった平成12年、縫製事業を大幅に縮小し、大胆なリストラを行いました。先代社長が積み上げたものを一旦ゼロに戻すことは、会社を受け継いだ者としてのプライドとの戦いでもあり、大きな決断でした。それから数年間は、婦人服の縫製を柱にしなが、ずっと我慢の経営が続きました。

### 特許を活用した オリジナル製品の開発へ

そんな折、特許に関する講習会を受けたことがきっかけで「我々の財産は縫製技術しかない。これを生かして

# お客様に真に必要とされるものを 私たちの技術で仕上げお届けします

新しいオリジナルな商品を作ろう」と、目からウロコが落ちたように新たな展望が開けたのです。お客様が困っていたり、あったら便利だけれど市販されていないものを、自分たちの手で作りはじめました。継続して取り組む婦人服の企画・縫製と並行して、新たな事業として独自性のある商品の開発を進めてきました。

「自分で発想したり、お客様からいただいたりしたアイデアを元に、縫製技術によって次々と試作を重ねながら、オリジナル製品に仕上げていく。そこにはいろんなハードルがあります。クリアすべき課題は多いですが、私たちは自分たちの培った技術の礎を信じて、自社開発の商品を世に出しています。」と山本社長は話してくれました。

## 製品紹介

### ●あったかロンジー (LONGY)

寒冷時に下半身の冷えを防止し保温効果を高めるための防寒用巻きエプロンです。表地はナイロンで防風・撥水性をもたせ、裏面は暖かく肌触りの柔らかいフリース素材、装着は腰に巻きナイロンベルトのバックルを留めるだけ。家事、デスクワーク、試験勉強、スポーツ観戦、スクーター乗車など様々な場面で使えます。節電・省エネ対策にも有効です。\*ロンジーはミャンマーの伝統的な民族衣装で男女とも日常的に着用する巻きスカート状の腰布のこと。

### ●腹圧健康ベルト アセット

腹圧を高め、腰椎を保護して腰の負担を軽減する新感覚サポーター。吸汗・速乾性に優れた超極細繊維生地を使用し、連続装用でも汗疹やムレが少なくさわやかな着け心地が特徴です。また独自の縫製技術で腰のラインにぴったりフィットする立体裁断で快適な着用感を実現しました。\*特許出願中

### ●トイレトペーパーホルダー R-BOX

トイレトペーパーを日常の暮らしの中で活用するための特製ホルダー。トイレトペーパーを片手で引き出すことができ、逆戻りしない仕組みが最大の特徴です。また新品のペーパーから使い終わりまで安定して回転します。ペットや赤ちゃんのいるご家庭におすすめです。いろんな汚れを拭いてそのままトイレに流せる、便利でインテリア性の高い製品です。

\*特許第4654597号・特許第4843964号

### ●小型携帯メガネケース G-CARRY

メガネケースをカバンに入れると場所をとる。メガネをどこに置いたか忘れてしまう。そんなお悩みを解消し、持ち運びに便利、特殊なラバーでメガネが滑り落ちない携帯用メガネケースです。\*特許出願中

### ●ウィークリッドラッグホルダー (WDH)

香川大学医学部付属病院の看護部を中心にした学部

間連携において誕生した商品。WDHは、使用する患者様の立場になって患者様が使いやすく、また飲み忘れを防ぐ工夫がされています。\*特許査定(平成25年1月4日)



▲あったかロンジー (LONGY)



▲腹圧健康ベルト アセット



▲トイレトペーパーホルダー R-BOX



▲小型携帯メガネケース G-CARRY



▲ウィークリッドラッグホルダー

## ブランドネームCSFに込めた思い

山本縫製工場のブランドネームCSFは、「CUSTOM-MADE SEWING FACTORY」、つまり、お客様が本当に必要とするものを生み出していき、マーケットインの工場であることを意味しています。「当社は、ネット販売(自社HP、楽天市場)を通じ、直にお客様と取引できることが強みです。これからもお客様の様々なご要望や暮らしのお困り事を聞きながら、それを自社の縫製技術を使って解決する、そんな製品をお届けしてまいります。」と山本社長は話してくれました。

## 今後の抱負

山本縫製工場は、50年以上の歴史の中で確かな縫製技術を培ってまいりました。特に婦人服のフルアイテム(ジャケットからスカート、ブラウス、カットソー、パンツまで)に対応でき、日本の一流のアパレルメーカーから、長年にわたって厚い信頼をいただいていることが私たちの誇りです。

近年、多くのメーカーで縫製の工程が海外に移転される中、当社は、正真正銘メイドイン・ジャパンであり、技術の難しいものほど真価を発揮する、数少ない縫製工場であると自負しています。

今後ともお客様からのご要望に応え、真に必要とされるものを今まで培った技術を生かし、オリジナルな商品を企画し提供してまいります。

## 商工中金だより

独立行政法人日本貿易保険(NEXI)と連携し、「NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資」制度の取扱いを行っています。

### 【「NEXI貿易保険付債権譲渡担保融資」制度】

貸付対象者	以下の2点を充足される方 ①NEXIの貿易保険が付保された輸出代金債権を保有する法定中小企業 ②商工中金の株主となって頂いている中小企業団体とその構成員の皆様 ◆中小企業等の皆さまで、現在中小企業団体の構成員になられていない方は最寄りの商工中金各支店にご相談下さい。
貸付形式	手形貸付   資金使途   運転資金   貸出通貨   日本円、米ドル
貸付条件	【貸付金額】(日本円)輸出代金債権額を上限 (米ドル)100千ドル以上、且つ、輸出代金債権額を上限とする 【利率】当金庫所定の利率 【利払方法】(日本円)一括前払い、(米ドル)一括後払い 【貸出期間】担保とする輸出代金債権の決済期日とする(原則1年未満) 【償還方法】期限一時
担保	①債権譲渡禁止特約がない輸出代金債権 ②NEXI貿易保険保険金請求権
保証人	必要に応じて提供いただきます
その他	融資に際しては当金庫の審査が必要となります。審査結果によってはご希望に添えない場合がございますので、予めご了承下さい。

なお、詳細につきましては、商工組合中央金庫 高松支店までお問い合わせ下さい。

**【お問い合わせ先】**  
株式会社商工組合中央金庫 高松支店  
〒760-0052 高松市瓦町1-3-8  
TEL.087-821-6145  
FAX.087-851-6074

## 日本政策金融公庫だより

### ● 中小企業事業からのご案内 ●

なお、下記掲載は貸付制度の一部ですので、詳しくは日本政策金融公庫高松支店 中小企業事業までお気軽にお問い合わせください。

融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)	融資制度	融資限度額	融資利率	特別利率限度額	融資期間(最長)
新事業育成資金 (固定金利型)	6億円	特別利率③ ただし、6年目以降は 基準金利+0.2%	6億円	設備 15年 運転 7年	地域活性化・ 雇用促進資金	7億2千万円	特別利率①②③	5億4千万円	設備 20年 運転 7年
新事業活動促進資金 (固定金利型)	7億2千万円	特別利率①③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	環境・エネルギー 対策資金	7億2千万円	特別利率①②③ 特高工率	4億円	設備 15年 運転 7年
IT活用促進資金	7億2千万円	特別利率①②	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	経営環境変化 対応資金	7億2千万円	基準利率 (注1)	—	設備 15年 運転 8年
企業活力強化資金	7億2千万円	特別利率①②③	2億7千万円	設備 20年 運転 7年	事業再生支援資金	7億2千万円	基準利率+2.5% 基準利率+1.0%	—	設備 10年 運転 5年
海外展開資金	7億2千万円	基準利率 特別利率②	2億7千万円	設備 15年 運転 7年	企業再建・ 事業承継支援資金	7億2千万円	基準利率+0.3% 特別利率①	2億7千万円	設備 20年 運転 15年

(注1) ●長期運転資金に限り、上限3%

(注)同一貸付でも、信用リスクや貸付期間により、適用利率が異なります。融資利率等の詳細は日本政策金融公庫HPをご覧ください。

### ● 国民生活事業からのご案内 ●

#### 融資制度内容

#### 経営の安定を図る方に ~最大0.5%引下げ!~

ご融資の対象	最近の経済情勢等により業況が悪化し(商品・材料の値上げ、消費マインドの低下による売上の減少等)、資金繰りに支障を来している方、または支障を来すおそれがある方
ご融資限度額	4,800万円
ご融資利率	利率 0.95%~2.40%(固定: ③に該当する場合*) ①売上が減少する等業況が悪化している方に対する利率低減...▲0.3% ②雇用の維持・拡大を図る方に対する利率低減...▲0.2% ③上記の2項目に該当する方に対する利率低減...▲0.5%

\*お利息は平成25年1月17日現在のものです。お使いみち、ご返済期間、担保・保証人の有無等により異なる金利が適用されます。詳しくは公庫の窓口まで、お気軽にお問い合わせください。

#### 設備資金ご利用の方に ~当初2年間0.5%引下げ!~

ご融資の対象	国内経済活性化に資する設備資金(一部制度を除く)を新たにご利用の方
ご融資限度額	各融資制度に定める限度額
ご融資利率	当初2年間:各融資制度に定める利率-0.5% 3年目以降:各融資制度に定める利率

\*いずれのお取扱いも平成25年3月31日までとなっております。 ※ご相談の結果、お客さまのご希望に沿えないことがあります。

#### 国の教育ローンお取扱い中です

日本公庫では、大学、高校等に入学・在学される方の保護者の皆様に対し「国の教育ローン」のお取扱いをしております。ご利用ご希望の方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

株式会社 日本政策金融公庫 高松支店 URL:<http://www.jfc.go.jp/>

中小企業事業  
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル3階  
TEL:087-851-9141 FAX:087-822-1423

国民生活事業 融資相談係  
〒760-0023 高松市寿町2-2-7 COI高松ビル2階  
TEL:087-851-0198 FAX:087-822-9274



4日	協同組合日専連高松新年会 高松食肉事業協同組合新年会	(リーガホテルゼスト高松) (JRホテルクレメント高松)
8日	高松南新町商店街振興組合新年会	(ロイヤルパークホテル高松)
11日	自動車業界新年賀詞交換会	(リーガホテルゼスト高松)
12日	香川県印刷工業組合新春講演会・新年互礼会	(高松国際ホテル)
15日	一般社団法人香川県建築士事務所協会新年会	(JRホテルクレメント高松)
17日	全国中小企業活性化シンポジウム	(東京都)
18日	協同組合三木工業クラブ新年会	(トレスト白山)
19日	香川エルピーガスグリーン協同組合新年会 四国鍍金工業組合賀詞交歓会 坂出食肉事業協同組合新年会	(高松甲羅本店) (ホテルパールガーデン) (ホテルサンルート瀬戸大橋)
	小企業者特別講習会(香川県縫製製品工業協同組合)	(オークラホテル丸亀)
21日	一般社団法人香川宅建新年賀詞交歓会	(JRホテルクレメント高松)
22日	高松丸亀町商店街振興組合新春懇親会	(リーガホテルゼスト高松)
23日	新春交流会 小企業者特別講習会	(高松国際ホテル) (高松国際ホテル)
24日	香川商工中金会 新年講演会・懇親会 香川県ディスプレイ協同組合臨時総会	(リーガホテルゼスト高松) (リーガホテルゼスト高松)
25日	香川銀行新春講演会・交流会	(アルファあなぶきホール他)
26日	香川県仕出し弁当協同組合新年会 高松中央市場鮮魚協同組合新年会	(清船) (花樹海)
29日	小企業者特別講習会(香川県電機商業組合)	(ホテルマリソパレスさぬき)

## 中小企業大学校 研修の御案内

●お問い合わせ先

中小企業基盤整備機構近畿支部

中小企業大学校関西校

兵庫県神崎郡福崎町高岡

TEL.0790-22-5931

- タイトル 部下のほめ方・叱り方
- 日時 平成25年2月26日(火)～2月28日(木) [3日間]
- 会場 中小企業大学校 関西校
- 対象者 経営幹部(部長、工場長、部門長クラス(経営後継者含む))、  
管理者(課長クラス)

○受講料 27,000円(税込)

○定員 30名

- 特色 ①上司に求められる部下指導の考え方や心構えについて学びます。  
②部下の業績達成への挑戦志向と能力伸長に役立つコーチングスキルを学びます。  
③コーチングを活用し、職場での実践を想定した演習を行います

○講師 株式会社オールウェイズスマイル 代表取締役社長 藤田 完二

※詳細情報

<http://www.smrj.go.jp/inst/kansai/list/24kansai/065030.html>

## BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社/定価
1	聞か力～心をひらく35のヒント～	阿川 佐和子	文藝春秋/840円
2	アメリカは日本経済の復活を知っている	浜田 宏一	講談社/1,680円
3	NHK大河ドラマ・ストーリー 八重の桜 前編		NHK出版/1,100円
4	置かれた場所で咲きなさい	渡辺 和子	幻冬舎/1,000円
5	別れる力 大人の流儀3	伊集院 静	講談社/980円



# ご活用ください。 産業雇用安定センター

(当センターは、厚生労働省と経済・産業団体の協力により設立された公益法人で、「失業なき労働移動」実現にむけて、全国ネットで出向・移籍等の支援業務を行っています。)

## 会社間の人材移動

### 雇用の拡大

事業の拡大・組織の強化等

### 雇用の縮小

事業の再編・縮小・閉鎖等

## 無料の職業紹介

情報提供・相談・斡旋の  
費用はかかりません。

- 人材の受入(途中採用)や人材の送出(雇用調整による再就職支援など)をご検討の企業様からのご相談をお待ちしています。
- 離職を余儀なくされる方に、ご希望をお聞きし求人開拓を行い再就職のお手伝いをいたします。

●お問い合わせは



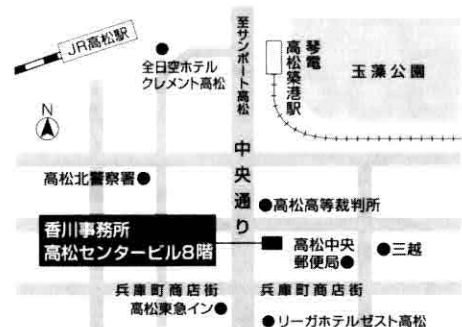
財団法人 産業雇用安定センター 香川事務所

〒760-0023 香川県高松市寿町2丁目4-20(高松センタービル8階)



**TEL.087-851-1011**  
**FAX.087-851-1014**

ご利用時間  
9:00~17:00  
(土・日・祝日は除く)



URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/> E-mail [kagawa-j2@sangyokoyo.or.jp](mailto:kagawa-j2@sangyokoyo.or.jp) 左記のセンターホームページでは求人情報を提供しています。